

Injury Alert (傷害速報)類似事例

チャイルドロック機能付ウォーターサーバーによる左中指熱傷

(No.75 チャイルドロック機能付ウォーターサーバーによる熱傷の類似事例 3)

事 例	年齢：1 歳 5 か月 性別：男児 体重：10 kg 身長：90 cm
傷害の種類	熱傷
原因対象物	ウォーターサーバー床置き型（チャイルドロック機能付温水蛇口、幅 26cm, 奥行 37cm, 高さ 120cm, 重量 20kg, 蛇口までの高さは 95cm 程度）
臨床診断名	左中指第Ⅱ度熱傷
医 療 費	18,210 円
発 生 状 況	発生年月・時刻 2020 年 5 月 X 日（土） 午後 0 時 0 分頃
	発生時の詳しい様子と経緯 ウォーターサーバーはキッチンの冷蔵庫の横に設置していた。普段は姉（4 歳）のみが母の見守り下で使用することはあったが、本児は使用することはなかった。発生当時、姉と母と兄の 3 人が自宅にいた。母がウォーターサーバーの温水(70-80℃)を使用する際に、自身の傍に本児と姉がいることは把握していた。母がチャイルドロックを長押ししてロックを解除し、お湯を出した瞬間に本児の左手が蛇口の下に横から出てきて、受傷した。 母はすぐに水道水で流水しようとしたが、本児が暴れて嫌がった。そのため母がボウルに水を貯めて冷却した。本児が入眠した後は保冷剤で冷却した。発赤と腫脹のみであったため、受傷直後にかかりつけである医療機関 A に電話で相談し、冷却するよう指導された。翌日水疱が拡大傾向であったため午後 5 時頃に医療機関 B を受診した。
治療経過と予後	受診時、左中指手背側を中心に MP 関節周囲から PIP 関節を超えて水疱形成していた。手掌側は発赤のみであった（図 1）。18G 針で水疱を穿刺後、水道水で洗浄しジメチルイソプロピルアズレン軟膏を塗布して高吸収保護パッドで被覆した。感染徴候があれば再診を指示し、帰宅とした。X+5 日に再診した際に創部に感染徴候は認めなかった（図 2）。水道水による洗浄および湿潤療法を指導し、近医皮膚科へ外来通院目的に紹介した。



図 1. 医療機関 B 受診時の創部. MP 関節から PIP 関節を超えて発赤、水疱形成を認めた.

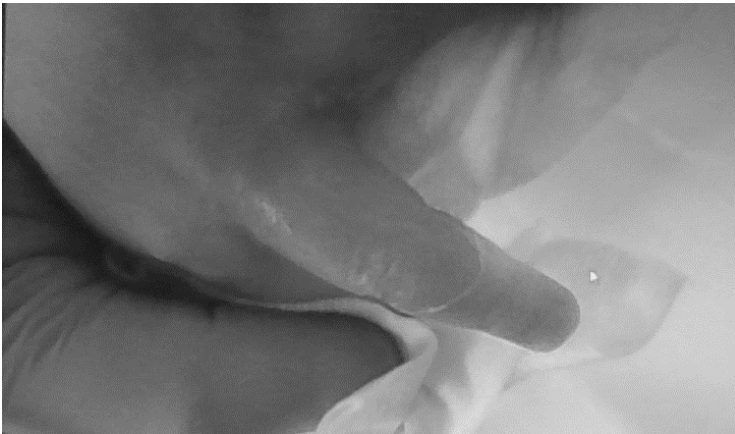


図 2. X+5 日の創部. まだ浸出液を認める状態. 感染徴候はないと判断した.